

地下鉄駅のアスベスト含有吹き付け材の調査について（中間報告）

交通局では、多くのお客様にご利用いただく公共交通として、8月にアスベスト対応状況についてお知らせしましたが、このたび、地下鉄駅のアスベスト含有吹き付け材の調査結果が出ましたので報告いたします。

なお、機械室などお客様が利用されない施設空間に使用されているロックウール吹き付けにつきましては、現在、分析中ですので、追って調査結果が分かり次第、報告いたします。

1 調査概要

(1) アスベストを含有する可能性のある吹き付け材の調査

8月に実施した地下鉄施設の実態調査の結果、市営地下鉄12駅の構内で、軌道部や出入り口の天井仕上げ材（塗装）に、一般的にアスベストを含んでいる可能性のあるパーライト吹き付け材が使用されていることが判明したので、今回、該当箇所の分析を実施しました。

【お客様の利用部分に面してパーライト吹き付けを使用している駅（11駅）】

区分	該当する駅
吹き付け面に塗装実施済（7駅）	高島町駅、桜木町駅、関内駅、伊勢佐木長者町駅、阪東橋駅、上大岡駅、港南中央駅、
吹き付け面の一部に塗装実施済（3駅）	吉野町駅、蒔田駅、弘明寺駅
吹き付け面への塗装未実施	横浜駅

※お客様が利用しない職員通路部分にパーライト吹き付けを使用している駅：上永谷駅

(2) 駅構内のアスベスト浮遊量の調査

アスベストを含有する可能性のある吹き付け材が使用されている駅など13駅（※）の構内のアスベスト浮遊量調査を実施しました。

※ お客様の利用部分に面してパーライト吹き付けを使用している11駅に戸塚、新横浜駅を加えた13駅

2 調査結果について

(1) 吹き付け材のアスベスト含有について

分析の結果、蒔田駅の下り線軌道部及び北側出入り口の天井吹き付け材から約5%（重量比）のアスベスト（クリソタイル）が検出されました。

吹き付けアスベストの使用状況及び分析結果

調査対象施設 （地下鉄施設）	吹き付け材の 使用なし	吹き付け材の 使用有り	アスベストの含有状況		
			有	無	分析中
51施設	33施設	18施設	1駅（蒔田駅）	11駅	6施設※

※分析中の6施設は、お客様の利用しない機械室などに使用されている5駅と1車両基地のロックウール吹き付け

(2) 空気中のアスベストの飛散状況について

調査を実施した主要駅を含む13駅（主要6駅については、8月に報告済み。）の空気中からはアスベストは検出されませんでした。

3 暫定対策

蒔田駅は現地の状況から、アスベストの飛散は生じないものと考えられますが、吹き付け材に表面塗装がされていない出入り口については、ビニールシートで覆い飛散防止措置を実施します。

4 今後の対策について

蒔田駅の吹き付け材については、今後、固化剤を塗布するなど封じ込めによる飛散防止対策を実施します。